



親子でジャガイモ掘りに挑戦

ジャガ収穫しよう 青年部が観光マルシェ

青年部は17日、堀山下の圃場(ほじょう)で親子でジャガイモ収穫体験を開いた。観光農業体験を目的に取り組み、振興を目的に取り組むマルシェの一環。市内の家族連れ18組50人が、ジャガイモの掘り取りを体験した。

参加者は、圃場から収穫過程などを説明しながら、地場産農産物の魅力をPRした。

片野良勇委員長は、農産物を通して地域の人と交わり、地場産物の良さを伝えていくと意欲を燃やしている。

二宮金次郎を 楽しく学ぼう ミュージカルを後援



歌や踊りで二宮金次郎の魅力を表現

劇団わらび座のミュージカル「KINJIRO 金次郎」が10日、秦野市文化会館大ホールで上演された。協同組合の原点となる人物の魅力を多くの人に知ってもらおうと、JAはだが後援。

944人が観覧した。ミュージカルは、二宮金次郎の人物像と生き方を、笑いを交えながら音楽で表現した。歌や踊りと併せて、迫力ある太鼓の生演奏も披露した。

大阪府から訪れた来場者は、二宮金次郎の活躍を楽しく知ることができたと、互いが支え合うことの大切さが分かったと感想を話した。

大府府から訪れた来場者は、二宮金次郎の活躍を楽しく知ることができたと、互いが支え合うことの大切さが分かったと感想を話した。

捕獲おり巡回

都市農業支援センターが現地検討会ではだの都市農業支援センターは、鹿やイノシシによる農産物の被害を減らすため、市内に設置した捕獲おりを巡回する現地検討会を開いている。

春と秋の繁殖シーズンは、県や市、地元猟友会と連携して、おりの管理状況の確認や設置場所を再検討。より有効な活用を目的に、市内に設置した捕獲おりを巡回する現地検討会を開いている。



たわわに実った桃を一つずつ収穫

桃 上地区の産地化図る

上地区で、遊休農地を活用して栽培する桃の出荷が6月中旬にピークを迎える。5月に降雨が少なかったなどから昨年より1週間ほど出荷が遅れたものの、品質良く仕上がっている。

同地区では、地元農家らで構成する葛浦集落組合と葛浦地区農村景観保存会を組織。遊休農地の有効活用や景観形成につなげるため、2011年に極早生種の「ひめこな」と「ちよ

初夏の果実 出番

JAはだの管内で、梅や桃、ブルーベリーなどの果樹の出荷が始まった。初夏の味覚として、じばさんなどで多くの来店者から人気を呼んでいる。

地場産は安全・安心

魅力を気軽に知ってもらおうと、工夫を凝らしている。今年は2月3月の多雨や4月の気温の低下などで、例年より生育が遅れたが、品質は上々。恩蔵さんは「今年も出来が良く、自信を持って出荷できる。自慢の梅を多くの人に味わってほしい」と笑顔で話している。



梅の選別作業に励む恩蔵さん

梅 色づき良く自信満々

6月上旬、梅の出荷が始まった。じばさんには農家が純々と出荷し、多くの来店者へぎわっている。9日には、出荷者の一人、年梅を作り続けているベテラン。通常は秋に行う剪定(せんてい)を葉が生茂っている春先から始め、光の入り方を調整することで色づきの良い梅に仕上げる。

仕上がり太鼓判 検討会



ブルーベリーを食味して今年産の出来を確認

ブルーベリー

10日には、ブルーベリー目合わせ検討会を開いた。研究会が本所で、ハイブツの他、県農業技術センターやJA営農課の職員も参加した。多くの人に味わってほしいと笑顔で話している。

旬、使い加工品も 無添加でこだわりジャム

旬のブルーベリーを使った加工品も人気だ。安全・安心な自家製ブルーベリージャムを作るのは、堀山下の村上純子さん。生産工程に危害分析重要管理点(HACCP)を導入し、加工品で唯一、秦野優良農産物等登録認証制度に登録されている。

村上さんのジャムは、水や添加物を一切使わず、ブルーベリーと砂糖だけで作るのがこだわり。酸味系の



ブルーベリージャムを丁寧に仕上げる村上さん

計10人が参加し、出荷に向けて今年産の品質を確認した。同センター職員が糖度や粒ぞろいを検査。会員らも試食し、糖度のバランスを評価している。今年も食味が良く、高品質に仕上がっている。

7月下旬には、ラベットアイ系ブルーベリーの収穫が始まる予定だ。

発見 親長り房

笑顔もらいやりがい



緑町で理容室「ヘアサロン おかこい」を営む御園龍さん。秦野市で生まれ育ち、高校卒業後は東京の理容専門学校へ進学。東京都内の店舗で5年間働いた後、24歳の時に父が経営する店を引き継いだ。神奈川県理容競技大会では2年連続で優勝し、全国大会に出場するなど、輝かしい実績を上げている。

お客さまが親しみをもち、楽しい時間だったと感じてもらえるように、会話を大事にしています。また、自分に自信を持つことがお客さまの満足につながることを考えています。技術を高めるために努力してきたことが実績にもなっている。今後、胸を張って仕事をしたい。

「やりがいは?」
散髪後に、お客さまから「ありがとう」と言われるのがうれしい。お客さまの笑顔を見るのが、満足感が出て今後の活力になります。

「今後の展望は?」
「仕事はもちろん、趣味などを通していろいろなつながりを持っていきたいです。」



農家から指導を受けて田植えをする児童

あずまの里で 田植えを体験

東小の5年生は7日、東田原の水田で田植えを体験した。同校と東地区社会福祉協議会が連携して取り組む「あずまの里」稲づくり体験教室の一環。児童104人が参加した。児童は「田植えは、稲を植える」と期待を寄せた。

子どもたち イチゴ狩り ちやべりんスクール



イチゴ狩りを楽しむ児童

「第2回ちやべりんスクール」を開いた。市内の小・中学校6年生49人が、イチゴ狩りや農作業を体験した。

同園は、高設栽培によるイチゴ狩りや野菜の収穫体験ができる。三武谷介園長は、同スクールの体験を毎年受け入れていた。

児童は、三武谷さんから摘み取り方法などの説明を聞いた後、ハウス内で「章姫」「よつぼし」など6品種を収穫し、甘味や酸味の違いを楽しんだ。その後、イチゴの株から伸びたランナーと呼ばれる側芽(はふくけい)を手で引き抜く作業を体験した。



用のカネネを摘み取った後、畝ごとに分かれて残った株を抜き、温室から運び出した

ポランテアでカーネン片付け隊はだの都市農業支援センターと一般社団法人全国農協観光協会は10日、援農ボランティア「カーネン」片付け隊を開いた。同協会が取り組む「快汗!猫の手援農隊」の活動の一環、県内外から訪れた参加者39人が、市内のカネンション農家の温室で作業を進めた。土産

参加者は16ホールを5、6人1組で回り、交流を深めながらプレー。戸川の渡辺選手が優勝した他、14人がホールインワン賞を獲得した。高齢者上位に贈る「元気で賞」は、最高年齢89歳の堀川の長谷川栄一さんから5人が受け取った。



仲間と楽しくGゴルフ大会

JAはだのは5月23日、秦野市カントリーパーク陸上競技場で第12回JAはだのグラウンドゴルフ大会を開いた。スポーツを通じた組合員相互の交流と健康増進が目的。112人が参加した。

参加者は16ホールを5、6人1組で回り、交流を深めながらプレー。戸川の渡辺選手が優勝した他、14人がホールインワン賞を獲得した。高齢者上位に贈る「元気で賞」は、最高年齢89歳の堀川の長谷川栄一さんから5人が受け取った。

- ▽本町地区 山口勝巳(本町)
- ▽南地区 田中英雄(平沢) 加藤英夫(金沢)
- ▽東地区 池田恭子(平沢) 井村友彦(尾尻)
- ▽北地区 小林勲(菩提)
- ▽西地区 岩田勝治(堀川)
- ▽東地区 大橋義弘(東田原)
- ▽南地区 池田恭子(平沢) 井村友彦(尾尻)
- ▽北地区 小林勲(菩提)
- ▽西地区 岩田勝治(堀川)
- ▽東地区 大橋義弘(東田原)
- ▽南地区 池田恭子(平沢) 井村友彦(尾尻)
- ▽北地区 小林勲(菩提)
- ▽西地区 岩田勝治(堀川)

告知板

第95回国際協同組合デー記念行事

ひろめくたさい。
◎商品例
▽JAみかん畑(ストリート果汁)1000g195g×30缶23000円
▽足柄茶リシール缶(緑茶)200g×24缶11200円
▽足柄茶リシール缶(ほうじ茶)465g×24缶12500円
▽梨サイター245g×24缶14500円
お問い合わせは経済課まで。☎81-7717

じばさんずで買い取り販売スタート

じばさんずは5月21日から、出荷者を対象に農産物の買い取りを始めました。買い取りに興味のある方は、じばさんず事務所にお声掛けください。

県産飲料愛飲運動を実施中

安全・安心な県産果汁飲料の愛飲運動を実施しています。この機会にぜひ。

7月の年金相談会

年金の受給手続きに関する無料の相談会を開きます。個別にご相談をお受けしますので、お気軽にご来所ください。

見事なバラのアーチ

水神町の露木輝夫さん・昌子さん夫妻は、庭に色鮮やかなピンクのバラのアーチを完成させた。訪問者からは「とてもきれい」「見ていて気持ち良い」と好評だ。

部員参画で組織基盤強化へ



女性部サポーター始動

女性部は、多くの部員が全体的な運営に参加・参画するための制度「女性部サポーター」の活動を始めた。本部役員以外の一般の部員も、積極的に企画と実施を担う。活動に対する部員の意識向上を図り、組織基盤の強化を狙う。

5活動に170人登録 まずは保育で活躍

同部は現在938人が在籍しているが、行事の多くは21人の本部役員が運営を務めていた。同制度の導入により、部員同士の交流増加や連携強化が見えていく。

料理指導の統一図る

本部役員20人が講習会

女性部本部役員20人は5月24日、本所の調理実習室で料理指導講習会を開いた。次世代に秦野の伝統の味を伝える「ふるさと料理教室」で教える



部員の草山美重子顧問が手本を見せた後、3班に分かれて調理を開始した。生地を固さや材料を切る

景観楽しみハイキング

歩こう会

目的別趣味グループ「歩こう会」が5日、今年度の活動をスタートさせた。会員11人から、東京都内を散策した。会員は、築地場外市場で海産物の買い物や試食を満喫した後、皇居外苑広場からハイキングを開



景色を楽しみながら歩く会員。水が8センチ上がる。約1時間半のコースを歩いた。

7月の女性部行事予定

- 3日(月)本町支部「料理講習会(そば)」9:00~さわやか館
- 4日(火)球技大会(ボレーボールの部)9:00~秦野市総合体育館
- 5日(水)健康福祉大会13:30~虹の間
- 6日(木)球技大会反省会9:00~団地2階・研修室
- 女性部本部役員会10:00~団地2階・研修室
- 秦野市ごみ処理基本計画の説明会13:00~団地2階・研修室
- 常勤役員と女性部本部役員との意見交換会13:30~団地2階・研修室
- 7日(金)乳がん・子宮がん健診(本町・東)14:00~J A健康管理センターあつぎ
- 10日(月)たけのこ料理講習会9:30~団地2階・調理実習室
- 11日(火)たけのこ料理講習会9:30~団地2階・調理実習室
- 北支部「廃油石けん作り」9:30~北支部
- 18日(火)女性部サポーター「農業まつり運営委員会」13:30~団地2階・研修室
- 女性部サポーター「女性部運動会運営委員会」15:00~団地2階・研修室
- 20日(木)西支部「観劇鑑賞」8:30~新橋演舞場
- 28日(金)女性部サポーター「料理運営委員会」13:30~大会議室
- 31日(月)大根支部「観劇鑑賞」8:45~横浜市方面

今月の生産者



ふかわ かねお さん
桃「ひめこなつ」と「ちよひめ」2品種と晩柑(ばんかん)
桃「ちよひめ」がピークを迎えています。通常の桃より早生なので小ぶりですが、他産地に負けない高い糖度が自慢の一品です。秦野市内で桃を作っているのは上地区だけ。生産者一丸となっておいしい桃作りに励んでいます。

- ☆「ユースマルシェ」1日(土) 青年部員がキャベツや小菊などを対面販売します。
- ☆「とうもろこしフェア」1日(土)、2日(日) 秦野産の採れたてのトウモロコシを試食販売します。
- ☆「国産加工豚の日」1日(土)、22日(土) ㈱フリーデンが、国産豚を使用した加工品を対面販売します。
- ☆「七夕飾り付け」3日(月) 南秦野保育園の園児が七夕の飾り付けをします。
- ☆「おすすめ品」8日(土)、9日(日) おすすめの乾物などを試食販売します。
- ☆「お盆用品」8日(土)、9日(日)、15日(土) 秦野産の小菊などを多数ご用意します。
- ☆「果物フェア」15日(土)、16日(日)、23日(日)、29日(土)、30日(日) 秦野産や産地間提携先の果物をたくさんご用意します。
- ☆「海の日フェア」17日(月) スイカなどを販売する他、㈱フリーデンが国産豚の加工品などをパーベキュー形式で試食販売します。
- ☆「夏野菜フェア」22日(土)、

開催案内と申込書を送ります。新たに参加を希望するチームは、各支所・支店にある申込書に必要事項を記入して申し込みください。

共済保障見直し 休日相談会

ひと・いえ・くるまの保障についての無料相談会を開きます。個別にご相談をお受けいたしますので、お気軽にご来所ください。

じばさんずのパート職員を募集

じばさんずでは、パート職員を募集しています。◎業務内容 レジおよび品出し ◎時給 高校生・大学生950円、18歳以上(一般の方)980円 ◎時間 午前8時~午後7時(時間内でシフト制) ◎待遇 社会保険完備・交通費規定支給・車通勤可など お問い合わせは、じばさんずまで。☎81-7707

支部だより

健康講座やサクランボ狩りなど、北支部は5月25日、本所で健康講座を開いた。19人が参加した。



JA神奈川県厚生連の富永尚子氏を講師に招き、生活習慣病を防ぐための普段の食生活と運動の大切さを学んだ。その後、タオルを使った簡単な体操を教わった。同支部では、同日に「ゴキブリ団子作り」も開催した。

「まめの木」

私たちは、JAティサービスセンターはだのでボランティア活動するために結成されたグループです。現在は、14人のメンバーが2、3人ずつ毎週月曜日と第2、4金曜日に訪問して、利用者の方にお茶を入れたり入浴後にドライヤーを掛けたり、また、話し相手をしたりする活動をしています。これらの活動は、私たち自身にも生きがいになり、利用者の皆さまとの会話は、社会勉強にもなっています。



載されたレシピをもとに、タマネギやジャガイモ、米ぬかを使用したゴキブリ団子を作成。材料を



他、東地区の理事5人や職員も参加し、相互の交流と健康増進を図った。



グラウンドゴルフ大会 東支部は9日、田原ふるさと公園でグラウンドゴルフ大会を開いた。部員27人の